

SCRAP & RECYCLE

# 2016年度 CSRレポート

2016年4月～2017年3月 実施分



株式会社クリーンシステム  
CLEAN SYSTEM Co., LTD

<http://www.csyam.com/>



# 限りある資源を大切に 私たちは地域とともに

## ～目次～

|                      |     |
|----------------------|-----|
| 会社概要、組織図<br>および経営成績  | 3   |
| 2016年度CSR活動の<br>実績一覧 | 4   |
| 地球環境のための<br>廃棄物再資源化  | 5~6 |
| 温室効果ガスの削減実績          | 6   |
| ステークホルダーとの<br>共存共栄   | 7   |
| 透明性の高い情報公開           | 7   |
| 企業市民としての社会貢献         | 8   |
| コンプライアンスの推進          | 8   |
| 企業価値・利益の向上           | 9   |
| 従業員満足度の向上            | 10  |



**廃棄物収集運搬車両**



**廃棄物処理施設(本社)**



**廃棄物処理施設(関東支店)**



## 許可内容

**【産業廃棄物収集運搬業】**

山形県、宮城県、秋田県、岩手県、福島県、栃木県、群馬県、千葉県、埼玉県、新潟市

**【産業廃棄物処分業】**

山形県、柏市

**【特別管理産業廃棄物収集運搬業】**

山形県



# 2016年度経営方針

基本理念

創造性を発揮した発展と成長

基本目標

労働安全衛生  
マネジメントの完遂

高付加価値事業へ  
経営戦略の転換

融和と感謝の  
気持ちで業務遂行

方策

安全を確立する  
RKY・TBMの実践と  
ヒヤリハット活動！

安全を諦める  
リスクマネジメント  
システムの運用！

安定を達成すべく  
知恵を出し合い集く  
基盤事業収益の改善！

安定を達成すべく  
新たに集く高収益  
事業の企画・立案！

安心を社内・社外へ  
広げる3配り運動  
の実践と評価！

機能的・具体的な施策の実施

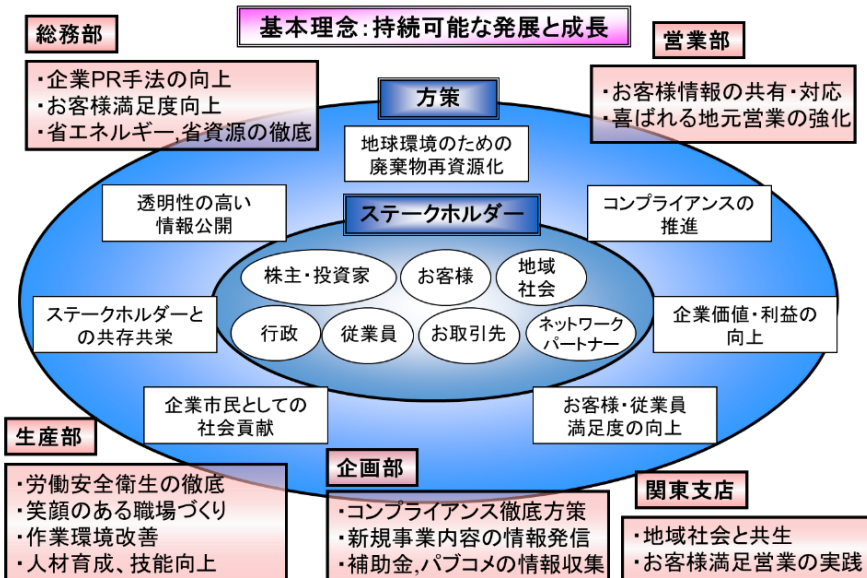
2016年度の主な取り組みとして、安全意識の向上のため、RKY・TBMの実践の他、ヒヤリハットの情報を共有し指差し呼称を徹底しております。また、全社有車にドライブレコーダーを装備し、運転手に対する情報共有および安全指導を行い、リスクの軽減に努めております。

建設業界では2016年6月に専門業種「解体工事業」が新設され、当社では本許可をいち早く取得いたしました。解体工事の施工実態の変化を踏まえた技術の専門化が求められており、安心してお任せいただける解体専門業者、優良産廃処理業者として広く地域に貢献して参りたいと存じます。

また、当社ではこれまで河川アダプト活動や献血活動など様々なCSR活動を行って参りました。2016年度は山形市西部工業団地内で取得した用地にて新たに倉庫を建設し、重機や大型トラック等の車両基地としての運用に加え、災害対策品の備蓄なども行っています。また、同敷地では燃料貯蔵タンクを設置し、非常災害時には重機等による復旧活動ならびに近隣住民への燃料供給の支援も行う予定です。

さらに、3年計画の本社大規模改装が2016年より始まっており、より効率的なリサイクルを推進し、新たなクリーンシステムとしての第一歩を踏み出します。その他、リサイクルにとらわれない新規事業を模索するなど、地域と共に発展する環境企業としての歩みを進めて参ります。

# 2016年度 CSR方針



## 解体工事(木造)



## 解体工事(RC造)



## 施設見学(CSR活動)



【一般廃棄物収集運搬業】  
山形市、中山町、尾花沢市

【一般廃棄物処分業】  
山形市

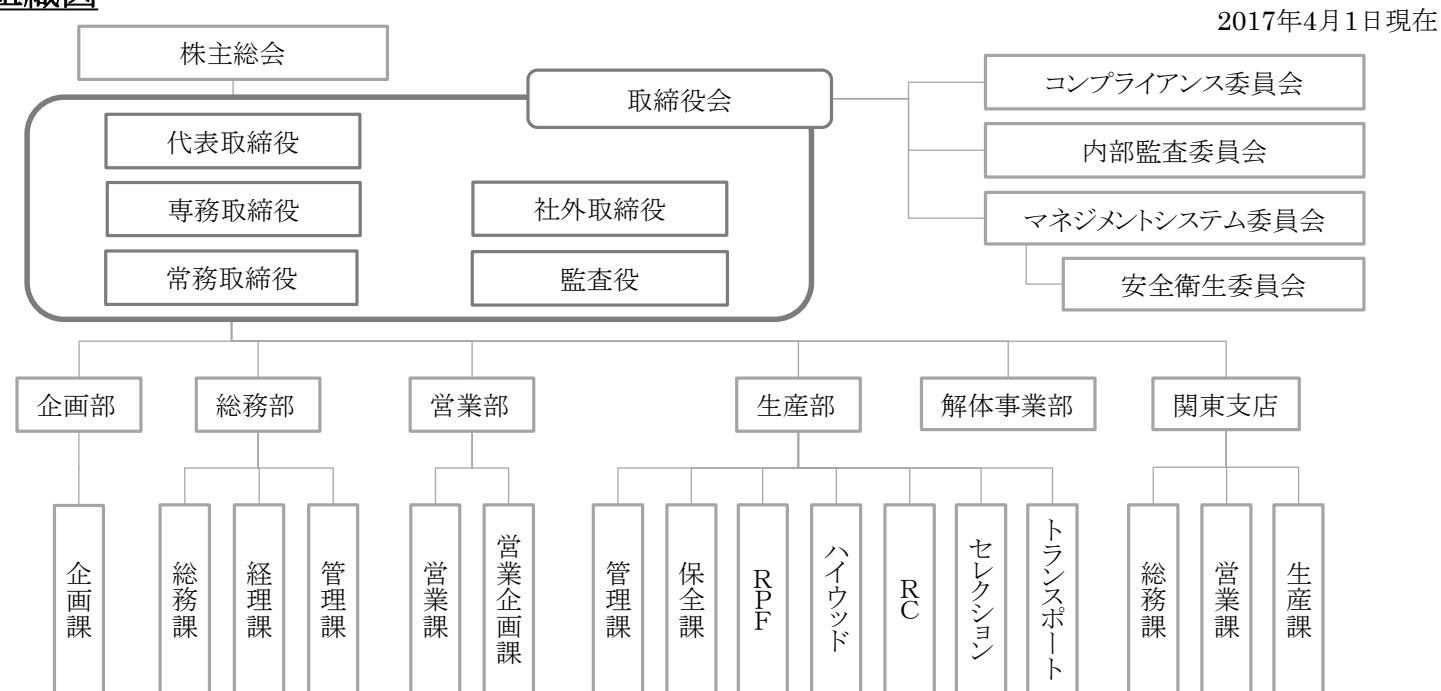
【特定建設業】  
山形県知事許可 特一25 第100974号 (土木工事業、とび・土工工事業)  
山形県知事許可 特一28 第100974号 (解体工事業)

# 会社概要

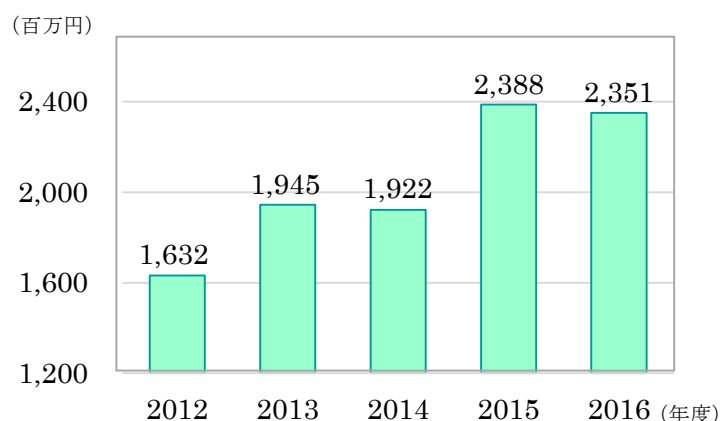
|     |  |
|-----|--|
| 商号  | 株式会社クリーンシステム<br>(英) Cleansystem Co., Ltd |
| 代表者 | 代表取締役 鈴木 隆                               |
| 設立  | 1978年(昭和53年)2月                           |
| 資本金 | 1億円                                      |

|      |  |
|------|--|
| 従業員数 | 86名(正社員数:2017年3月31日現在)   |
| 所属団体 | 一般社団法人 山形県産業廃棄物協会<br>一般社団法人 山形県解体工事業協会<br>山形再生骨材協同組合<br>NPO法人 北日本木材資源リサイクル協会 |

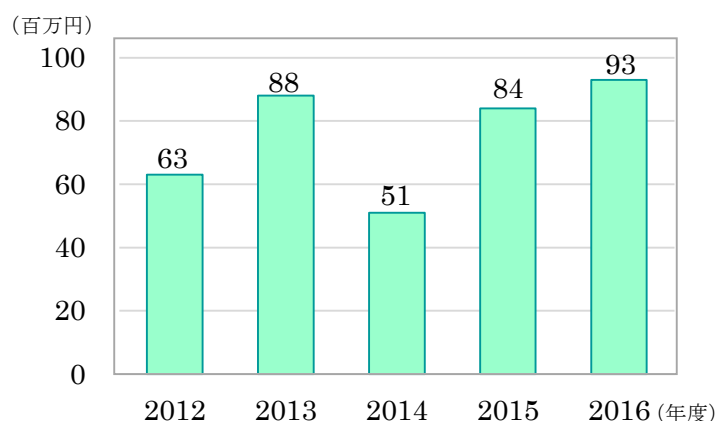
## 組織図



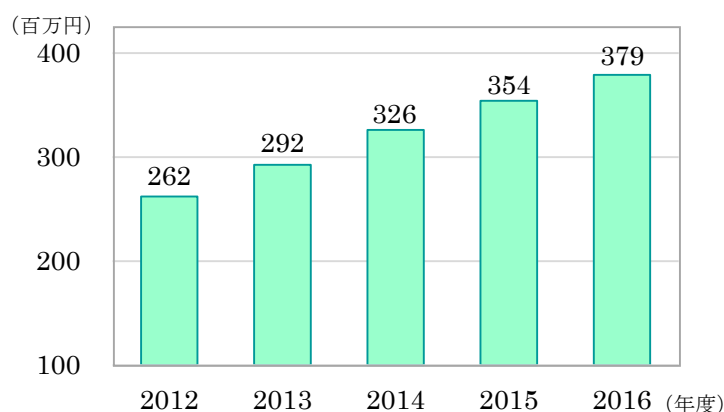
## 売上高



## 経常利益



## 自己資本



## 解体工事の主な実績(2016年度)

|                |           |
|----------------|-----------|
| 中山中学校旧校舎       | (中山町長崎)   |
| 須川旧飯塚橋         | (山形市飯塚町)  |
| JAやまがた旧上山支店    | (上市市矢来)   |
| 旧東沢コミュニティーセンター | (山形市妙見寺)  |
| 木の実ビル          | (山形市木の実町) |
| 東北公済病院宮城野分院    | (仙台市宮城野区) |

# 2016年度CSR活動の実績一覧

| CSR方策               | 2016年度における主な活動内容  |
|---------------------|---|
| 地球環境のための<br>廃棄物再資源化 | <p>廃棄物のリサイクル事業の推進。リサイクル率は90%を目標としております。</p> <p>選別装置の導入。機械による効率的な選別を行い、更なるリサイクルを推進いたします。</p> <p>㈱クリーンパワー山形・東北クリーン開発㈱とパートナーシップ協定を締結しております。</p> <p>果樹剪定枝の期間限定無償受入。前年度に引き続き実施し、29tの剪定枝が再資源化されました。</p>   |
| 温室効果ガスの<br>削減目標及び実績 | <p>車両の低燃費化。2016年度は電気自動車1台のほか、平成27年度燃費基準達成車を4台導入しました。</p> <p>太陽光発電事業。2013年12月より発電を開始しており、2016年度発電実績は51,522kWhでした。</p> <p>温室効果ガス排出量低減。2016年度事業活動により9,404tのCO<sub>2</sub>排出を抑制しました。</p> <p>山形まるごとCOOL CHOICE事業所へ登録。温室効果ガス排出削減に向けた取り組みを行います。</p>  |
| ステークホルダーとの<br>共存共栄  | <p>安全衛生大会の開催。当社協力会を含め約160名が参加し、安全講話・安全宣言等を行いました。</p> <p>施設見学者の受入。2016年度は65組の施設見学を受け入れました。</p> <p>受付窓口イベントの実施。季節の飾り付けなど、おもてなしの心でお客様をお迎えしております。</p> <p>地元行事への参加。その他、地元のお祭りや花火大会への協賛や球技大会への参加等を行いました。</p>  |
| 透明性の高い情報公開          | <p>イベントへの出展。2016NEW環境展、やまがた環境展2016へ出展いたしました。</p> <p>メディアを介した情報発信。ラジオCMに加え、2016年度はシン・ゴジラコラボCMが放送されました。</p> <p>会社情報の公開。当社ホームページおよび産廃情報ネットを随時更新しております。</p> <p>優良産廃処理業者の認定。産業廃棄物処理業の許可を有する9県1市より認定を受けております。</p> <p>公害防止協定に係る測定実施。当社敷地境界における騒音等の測定数値を公表しております。</p> <p>英語版会社ホームページの作成。グローバル企業を目指した企業体制を構築いたします。</p>   |
| 企業市民としての<br>社会貢献    | <p>ふるさとの川愛護活動事業。毎週定期的に河川清掃を行っております。</p> <p>献血サポーター団体への登録。累計4回目の献血活動を実施し、2016年度は45名が参加しました。</p> <p>山形県共同防災訓練。山形県解体工事業協会の一員として毎年防災訓練に参加しております。</p> <p>熊本地震被災者への寄付。山形新聞社および日本赤十字社千葉県支部へ義援金を寄託しました。</p> <p>山形市消防団協力事業所認定。地域消防団員は勤務中でも出動できる体制を整えております。</p>   |
| コンプライアンスの推進         | <p>コンプライアンス委員会の運営。法令遵守・社内コンプライアンス体制の管理をしております。</p> <p>安全パトロールの定期実施。作業現場における危険箇所の早期発見に努めております。</p>   |
| 企業価値・利益の向上          | <p>ボランティア活動の実践。車いすの寄付を目標にエコキャップ等の回収活動を継続しております。</p> <p>各種資格取得の推進。難関資格取得者等へ助成を行っております。</p> <p>従業員アイデア提案制度。2016年度は28件の提案があり、内18件が採用されました。</p> <p>新人事制度の発足。企業体質の変化に対応し、会社の将来に繋がる制度へ改革。</p> <p>優秀安全運転事業所銅賞の受賞。安全運転に取り組む企業として賞を頂きました。</p> <p>やまがた健康企業宣言事業所への登録。従業員の健康づくりのための取り組みを推進しております。</p> <p>女性会議の発足。女性目線のアイデアを経営へ活かしております。</p> <p>自衛消防団・CS救護班を組織。非常事態に備え定期的に訓練を行っております。</p>  |
| 顧客満足度・<br>従業員満足度の向上 | <p>IMOにつ会の開催。当社西部工業団地敷地にて約230名のお客様をお招きしました。</p> <p>モンテディオ山形の正会員継続加入。会社を挙げてチームを応援しております。</p> <p>社内報「虹色スマイル」の発刊。明るい話題満載で従業員・ご家族との連帯感を築いております。</p> <p>社長と従業員の昼食会。経営陣と従業員のコミュニケーションを深めるイベントを開催しております。</p> <p>インフルエンザ予防接種費用の補助。毎年全従業員が予防接種を受けております。</p> <p>ストレスチェックの実施。従業員の心の健康の保持増進に努めております。</p> <p>会社から家族へプレゼント企画。従業員の家族の誕生日に感謝の意を込め会社よりお祝い品を贈りました。</p> <p>山形美術館の法人会員加入。従業員を対象に希望者へフリーパスの貸し出しを行っております。</p> <p>安全作業表彰。長期無災害の従業員を表彰しました。</p> <p>従業員からの営業情報紹介運動。成約案件の提案者に対して褒賞しました。</p> |



# 地球環境のための廃棄物再資源化

## 選別装置の導入

廃棄物の埋立処分量を削減するため、当社では混合廃棄物の選別を行っております。選別された廃棄物のうち、当社にて再生可能な品目は各処理施設にてリサイクルを行っております。

さらなる資源の有効利用を促進するため、2017年2月より新たに機械選別装置を導入し、より効率的な選別が可能になりました。目標となるリサイクル率90%以上の達成を目指しております。



## 廃棄物中間処理(リサイクル)事業

私たちは日々廃棄物のリサイクル事業に取り組んでおります。建設工事等より発生する木くず・がれき類は破碎処理を行い、それぞれ木質チップ・RC-40として販売しております。製造業者等より排出される廃プラスチック類・紙くずは減容固化処理を行い、RPFとして販売しております。当社で再生製品にリサイクルできない廃棄物は信頼できる同業者へ処理委託しております。このように、当社では廃棄物処理事業を通して限りある資源の有効利用を推進しております。

木くず



破碎

木質チップ



2016年度生産量:約6,800 t



原料チップ:パーティクルボード原料  
燃料チップ:石炭代替燃料  
オガク粉:酪農の敷藁材として再利用

がれき類



破碎

RC-40



2016年度生産量:約39,000 t



下層路盤材などへ再利用

紙くず・廃プラスチック類



破碎  
減容固化

RPF



2016年度生産量:約7,000 t



石炭代替燃料として再利用

産業廃棄物受入量:65,335t

再生利用量:57,247t

2016年度トータルリサイクル率:87.6%

## 建物解体工事業

木造住宅から大型ビルまで幅広く対応しております。発生した廃棄物は品目ごとに分別され、クリーンシステムのリサイクル工場にて資源として生まれ変わります。



## 低燃費車の導入



廃棄物収集運搬車両を37台(2017年3月現在)所有しており、うち10台が平成22年基準排出ガス規制適合車となっております。また、2016年度は電気自動車1台のほか、平成27年度燃費基準達成車を4台導入しました。

## 関東支店



千葉県柏市にて破碎・圧縮梱包処理事業を行っており、廃棄物を運搬に適した荷姿に加工しております。東日本エリアにおける廃棄物処理の物流拠点として、広域的な資源循環を支援しております。

# 温室効果ガスの削減実績

## 太陽光発電事業



当社では2013年12月より太陽光発電事業を行っております。2016年度の発電実績は51,522kWh(一般家庭約10世帯分)であり、発電した電力は東北電力へ売電しております。

また、災害等による非常時には、太陽光発電設備と可搬型小型蓄電池「エネレージ」を活用し、地元地域の皆様へ電力を提供する旨の協定を取り交わしております。

## 山形まるごと COOL CHOICE 事業所



山形市が推進する地球温暖化防止活動に賛同し、「山形まるごと COOL CHOICE 事業所」へ登録しました。COOL CHOICE とは、省エネ、低炭素型の製品・サービスなどの地球温暖化防止に資する活動を選択することであり、当社としても廃棄物リサイクルや設備の省エネ化等を通じてCO2の排出抑制に積極的に取り組んで参ります。



未来のために、  
いま選ぼう。

## 石炭代替燃料販売による社会貢献

燃料チップおよびRPFによるCO<sub>2</sub>抑制量(石炭比較)  
10,916 t

事業活動によるCO<sub>2</sub>発生量  
1,512 t

= CO<sub>2</sub>抑制社会貢献量:9,404 t



# ステークホルダーとの共存共栄

## 2017年株クリーンシステム安全衛生大会の開催



2017年2月4日、安全意識の更なる向上を目的として、当社従業員および協力会あわせて総勢約160名による安全衛生大会を開催しました。

当日は長期無事故無災害達成者や永年勤続者等への各種表彰、外部講師による安全講話の受講が行われ、無事故無災害を達成するべく一同気持ちを新たに、安全宣言を行いました。

## 施設見学者の受入

お取引先などの希望者に対し随時リサイクル工場の見学を受け付けており、2016年度は65組の施設見学を受け入れました。

また、当社は山形県より環境学習支援団体の認定を受けており、学生・その他団体などへ環境学習の場として提供しております。今後も皆様に安心してお越しいただける開けた施設であり続けます。



# 透明性の高い情報公開

## 環境展への出展



2016NEW環境展

やまがた環境展



2016年度は5月に東京ビッグサイトにて2016年NEW環境展へ、11月にやまがたビッグウイングにてやまがた環境展へ出展し、多くの方々にご来場いただきました。

イベントへの参加を通じて、当社が取り組む環境技術や3R情報を発信しております。

## シン・ゴジラコラボCMの公開



テレビCM・ラジオCMなど、メディアを通じた情報公開を積極的に行っております。2016年8月には、映画「シン・ゴジラ」とのコラボCMが放送され、大変ご好評いただきました。

## 情報公開の取り組み・優良産廃処理業者認定

会社ホームページおよび産廃情報ネットにて、会社情報の積極的な公開に取り組んでおります。詳しくは本誌裏表紙のURLおよびORコードをご参照ください。

なお、事業の透明性、遵法性が行政より評価され、当社は許可を有する9県1市より**優良産廃処理業者**の認定を受けております。



# 企業市民としての社会貢献

## ふるさとの川愛護活動事業・エコキャップ等回収活動



当社は河川愛護活動団体として県より認証を受けており、毎週河川清掃を実施しております。2016年6月25日の山形県民河川愛護デーには当社協力会と合同にて約100名による大規模清掃活動を実施いたしました。

また、慈善事業活動として、2014年度よりエコキャップ、プルタブ、古切手、書き損じはがきの回収活動を当社協力会と合同にて継続実施しており、回収収益による車いすの寄付を目標として活動しております。

## 共同防災訓練への参加



山形県解体工事業協会の一員として、山形県の共同防災訓練へ参加し、有事に備えております。

2016年11月30日には西部工業団地の当社敷地にて山形市と合同の防災訓練を行いました。本訓練は山形市旧浄化設備を用い、建造物に対し重機で侵入口を開け内部へ救助に向かうという想定にて、実践さながらの訓練が行われました。

いつ発生するか分からない災害に備え、当社としても地域の防災活動に協力して参ります。

## 献血サポート団体への登録



## 献血サポーター

昨年度に引き続き、従業員による献血ボランティア活動を行っております。2016年度は2回の献血を実施し、延べ45名より協力が寄せられました。

2016年度より、新たに献血サポーター団体へ登録しました。今後も積極的に献血ボランティアへの参加を継続いたします。

# コンプライアンスの推進

## 新設「解体工事業」許可取得

2016年6月に建設業における専門業種「解体工事業」が新たに新設され、当社はいち早く本許可を取得しました。

解体工事では施工実態の変化を踏まえた技術の専門化が求められており、今後も安心してお任せ頂ける専門業者として施工技術・顧客満足度の向上を目指して参ります。



## 安全パトロールの実施

定期的な安全パトロールを実施し、作業環境の改善、不安全行動の洗い出しを行っております。2016年度は合計48件の指摘があり、指摘事項の速やかな改善および再発防止に努めております。





# 企業価値・利益の向上

## アイデア提案制度

業務改善、収益向上、顧客満足度向上などに関する従業員のアイデアを一つでも多く実現するため、アイデア提案制度を実施しており、提案者には表彰を行っております。

2016年度は28件の提案の内18件が採用され、企業価値の向上に寄与しております。



また、2016年度より本制度を拡充し、大幅な収益向上に資する案件を提案したチームに対して賞金を授与する制度を新たに立ち上げました。2016年度は1チームの案件が採用されており、従業員一人ひとりが収益力強化に向けた原動力となっております。

## 自己啓発

人材育成として、当社では従業員の資格取得を推進しており、国家資格取得者や技能講習受講について会社より助成を行っております。2016年度は延べ14名が新たな資格を取得しました。

表. 主な資格の取得状況

| 資格名(抜粋)    | 取得者数 |
|------------|------|
| 1級建設機械施工技士 | 3名   |
| 2級建設機械施工技士 | 14名  |
| 1級土木施工管理技士 | 3名   |
| 2級土木施工管理技士 | 7名   |
| 2級建築施工管理技士 | 4名   |
| 監理技術者      | 6名   |
| 解体工事施工技士   | 21名  |
| 建設業経理士2級   | 3名   |
| 公害防止管理者    | 2名   |

## 「エコ私募債」・「社会貢献私募債」の発行

2016年に1億円の銀行保証付き私募債を発行いたしました。本私募債は山形銀行における「エコ私募債」という商品名にて発行されており、環境保全に積極的に取り組む企業を対象としております。

また、2016年7月に3,000万円の銀行保証付き私募債を発行。きらやか銀行における「社会貢献私募債」として発行され、本私募債はCSR・地域貢献に積極的に取り組む企業を対象としております。本資金にて新たに燃料貯蔵タンクを設置し、非常時には微力ながら近隣住民へ燃料提供の支援を予定しております。



エコ私募債 記念楯



社会貢献私募債 記念楯授与式

写真左: 山形市 佐藤市長  
写真右: きらやか銀行 早坂常務取締役  
写真中央: 当社代表取締役 鈴木

## 女性会議の発足

女性視点のアイデアを経営に活かすため、また、ワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、2016年度より新たに女性会議が発足。当社は全従業員のうち約15%を女性が占めていますが、本会議は原則として関東支店を含めた全女性従業員が参加しており、積極的な議論がかわされております。

また、2016年度は当社初の女性管理職が誕生しており、今まで以上に女性の働きやすい労働環境の整備に努めております。

## CS救護班の発足

会社内にて傷病者が発生する等の緊急事態に対応できるように、2016年度より新たに「CS救護班」が発足しました。月1回開催の救護班会議にて、当社の応急救護体制の構築のため班員を中心にアイデアを出し合っております。

昨年度は社内の応急救護マニュアルの策定に加え、従業員を対象とした救護講習やAED講習の開催、救急箱・AED等の定期点検の実施、止血タオル等の配備、社内防災訓練時の救助訓練を行いました。

また、救護班員を中心に外部講習・資格に挑戦しております。昨年度は日本赤十字社の救急法救急員資格を救護班全員が取得いたしました。



救護マニュアル



負傷者救助訓練



社内講習会



外部講習への参加



# 顧客満足度・従業員満足度の向上

## 社長と従業員の社内昼食会の開催

経営陣と従業員との間にて更なるコミュニケーションを深めることを目的として、社内昼食会を開催しました。2016年度は年間15回の昼食会が開催され、本社・関東支店の全従業員が1回以上の参加を達成することができ、大変好評なイベントとなりました。

2017年度も引き続き実施し、社内交流を今まで以上に活性化させて参ります。



## (株)クリーンシステム IMOについで



2016年10月に山形市西部工業団地の当社敷地にて芋煮会を開催。山形名物の芋煮を始め、名産品や地酒などを振る舞いました。当日は県内外のお客様、関係団体等約180名をお招きし、関東・関西・九州など遠方のお客様にもお越しいただきました。今後も地元 roots 企業として山形の食文化を広く発信して参ります。

## 時差出勤制度

毎朝子どもの送迎が必要な従業員を支援するため、2016年度より新たに時差出勤制度を制定しました。共働きの従業員が働きやすい社風を整え、安心して子育てできる環境づくりを推進しております。

## おもてなし活動

当社にお越し頂きましたお客様に対するおもてなし活動を継続的に実施しております。

お客様への飲み物やおしぼりをご提供に加え、受付窓口にて季節の飾り付けを行うなど、当社を気持ちよくご利用いただける工夫を日々実践しております。

## モンテディオ山形の正会員継続加入

2011年より地元プロサッカーチームの正会員に継続加入しております。従業員のうち希望者に対してレプリカユニフォームを貸与している他、ホームゲームの試合日は「モンテの日」と定めており、事務員がユニフォームを着用するなどチームを盛り上げております。さらに、廃棄物収集運搬車両へモンテディオ山形の装飾を施すなど、会社を挙げてモンテディオ山形を応援しております。



## 地域との交流



地元お祭りへの協賛を行うなど、地域の人々と交流を深めております。2016年は社会福祉事業所対抗ソフトバレーボール大会にて2年連続となるブロック準優勝を果たしました。

## 社内報 虹色スマイル



2013年より社内報「虹色スマイル」を継続発刊しており、これまで22期刊行しております。社内外の出来事に加え、従業員へのインタビューや家族の紹介などがふんだんに盛り込まれており、従業員同士のコミュニケーションツールのひとつとして好評を得ております。



**株式会社クリーンシステム**  
CLEAN SYSTEM Co., LTD

**【本社】**

〒990-0845

山形県山形市飯塚町字中河原1629番地の5

TEL 023-644-2228

FAX 023-644-7010

**【関東支店】**

〒277-0804

千葉県柏市新十余二7-8（十余二工業団地内）

TEL 04-7135-1253

FAX 04-7135-1263

クリーンシステムの情報閲覧はこちらで！

HP <http://www.csyam.com/>



<ホームページ>



<産廃情報ネット>

PC、スマートフォン、iPhoneでご覧ください。